



写真は、3月10日に行われた「飛べ！紙ヒコーキ」の様子。詳細は11ページ。

くらしのカレンダーの訂正について

●訂正箇所

下記のゴミ収集日程区分の【八日市、西八日市、日出団地、日出本町、日出中央】の箇所

●訂正内容

上記地区の色区分及び、もやさないごみ・リサイクル区分に誤りがあります。正しくは次のとおりです。該当地区の世帯には、訂正用のシールを配布しています。お手数をおかけして申し訳ありませんが、該当箇所にシールをお貼りください。

もやすごみB地域（火・金）	
【豊岡】長野、尾久保、団地東・西・南・北、中の二、（太田・是城・中の三）の10号線より山側	もやさないごみ・リサイクル ②
【日出】北・南浜、若宮、下町、堀、内堀、佐尾、上仁王、東仁王	もやさないごみ・リサイクル ③
【日出】八日市、西八日市、日出団地、本町、中央	もやさないごみ・リサイクル ⑦
【藤原】南部の10号線より東側	もやさないごみ・リサイクル ⑥



もやすごみB地域（火・金）	
【豊岡】長野、尾久保、団地東・西・南・北、中の二、（太田・是城・中の三）の10号線より山側	もやさないごみ・リサイクル ②
【日出】北・南浜、若宮、下町、堀、内堀、佐尾、上仁王、東仁王	もやさないごみ・リサイクル ③
【日出】八日市、西八日市、日出団地、本町、中央	もやさないごみ・リサイクル ④
【藤原】南部の10号線より東側	もやさないごみ・リサイクル ⑥

65歳以上の第1号被保険者

介護保険料を改正します

今年度、65歳以上の方の介護保険料を次のとおり改正します。

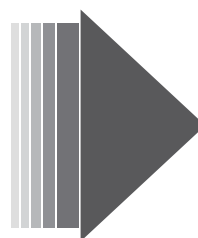
保険料の改正は、3年ごとの介護保険事業計画の見直しに合わせて実施されます。

介護保険事業計画では、アンケートを実施するなどして、高齢者の現状把握を行うとともに、今後3年間に必要となる介護給付費などを算定し、介護保険制度を安定運営していくために必要となる保険料などを決定します。

介護給付費の財源は、国・県・町からの公費2分の1、残りの2分の1を皆さんからの保険料により賄われています。そのため高齢化の進行により、介護給付費が上昇すると、それに伴って保険料も増額していく仕組みになっています。

介護保険料を次のとおり改正します

区分	対象者	改正前	改正後
		保険料（年額）	保険料（年額）
第1段階	生活保護受給者、または老齢福祉年金受給者で世帯全員が町民税非課税	28,100円	34,600円
第2段階	世帯全員が町民税非課税（公的年金等収入＋合計所得金額が80万円以下）	28,100円	34,600円
第3段階	世帯全員が町民税非課税（第1段階・第2段階以外）	42,200円	51,900円
第4段階	本人が町民税非課税（公的年金等収入＋合計所得金額が80万円以下）	46,700円	57,500円
	本人が町民税非課税（上記以外）	56,300円	69,200円
第5段階	本人が町民税課税で、合計所得金額が190万円未満（改正前は、200万円未満）	70,300円	86,600円
第6段階	本人が町民税課税で、合計所得金額が190万円以上（改正前は、200万円未満）	84,400円	103,900円



表① 65歳以上の人口及び高齢化率の年次推移

	総人口	65歳以上人口	高齢化率
平成18年度	28,091人	6,242人	22.20%
平成19年度	28,341人	6,398人	22.60%
平成20年度	28,561人	6,545人	22.90%
平成21年度	28,517人	6,716人	23.60%
平成22年度	28,631人	6,886人	24.10%
平成23年度	28,653人	6,905人	24.10%
平成24年度	28,742人	7,153人	24.90%
平成25年度	28,816人	7,424人	25.80%
平成26年度	28,879人	7,673人	26.60%

左の表を見ると、日出町においても高齢化は着実に進行していることが分かります。

団塊世代が高齢期を迎える平成24年度からの3年間では、65歳以上の人口が520人増加する見込みとなっています。

高齢化社会を迎えるにあたり、介護保険制度の安定な運営には、介護予防の徹底と健康づくりへの意識づけの取り組みを徹底していくことが必要です。



健康増進課長 河野王見^{たかみ}

一番大事なことは、一人ひとりが、自分の心身を大切に思うこと

介護保険料の引き上げは、介護サービス利用者が増えたことにより介護給付費が増加したためです。日出町の第1号被保険者の介護保険料の増額は6年ぶりです。第1号被保険者の介護保険料の負担割合が、20%から21%に上昇したこと、介護報酬が改定されたことなども影響しています。

また、昨年度は介護保険特別会計で赤字が予想されたため、1,900万円の借金をしました。この借金は平成26年度までの3年間で償還しなければなりません。

今後、団塊の世代の方々が、介護保険に加入しますので、第1号被保険者数は増加します。それに伴い、ますます介護給付費が増加することが予想されます。

昨年から、65歳以上の方に対して生活実態を把握するためのアンケート調査を実施しています。その結果から、要介護状態となるおそれの高い方を選定して、介護予防事業への参加を促しています。

また、全自治区をまわって、介護予防・健康意識の普及を図る活

動を実施しており、「転倒骨折予防教室」や「認知症予防教室」を開催しています。教室終了後も引き続き地域の中で、自主的に教室を開催できるように支援していきます。

介護予防の必要性を認識して、自治公民館等の身近な場所ですら実践してもらうことが目的です。

新しく要支援・要介護になる方を増やさないと、そして要支援者・要介護者の機能改善を図ることが大切です。

高齢者が可能な限り住み慣れた地域で、自立した生活を送っていただくための基本的な考え方を示した第5期介護保険事業計画を策定しました。策定にあたり高齢者に実施したアンケートでは、外出や買い物など、「自分でできるけど、していない」という回答が多くありました。これが機能低下を進行させているのです。

誰もがいつまでも健康で生き生きとした生活を送りたいと考えるものです。心身の機能低下を防ぐためにも「自分でできることは自分でする」。そして一番大事なことは、一人ひとりが、自分の心身を大切に思うことです。あくまでも、健康づくりの主役は、これを読んでおられる「あなた」なのです。

表② 介護給付費の年次推移

(単位：千円)

	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
介護給付費	1,518,952	1,466,455	1,593,535	1,750,728	1,775,444	1,853,583	2,015,998	2,055,992	2,092,998
介護予防給付費	21,762	113,909	117,548	131,162	147,607	148,057	158,209	166,620	172,377
総給付費	1,540,714	1,580,364	1,711,083	1,881,890	1,923,051	2,001,639	2,174,207	2,222,612	2,265,375

上の表は、平成18年度から平成26年度までの、介護給付費及び介護予防給付費を示したものです。8年間で急激に増加していることがわかります。

介護予防教室を開催しています

元気なうちから始める介護予防教室

町では、次のような介護予防教室を開催しています。

将来、寝たきりや要介護者にならないためには、運動や生活習慣の改善を行ったり、気の合う仲間をつくるなど、心と体の健康を高めていくことがとても大切です。そのためにも、身近な健康づくりの場が必要だと考えています。ご自身の地区で介護予防教室や健康教室が開催される際には、ぜひ参加してください。



陶芸を楽しみながら脳を刺激

脳のリフレクシユ教室 (認知症予防教室)

自治区単位で開催しています。平成23年度は藤原の自然郷区で開催し、今年度は大神の高尾区で開催予定です。

月に1回自治公民館で工作やゲーム、音楽療法、運動などを行う教室です。楽しむことで脳に刺激を与え、認知症を予防します。1年間の教室終了後は、自主教室として活動していただきます。



ストレッチをする参加者

ハッピー教室 (認知症予防教室)

寝たきりの原因の一つでもある転倒を予防するための教室で、町内の自治区単位で開催しています。

誰にでも起こる、加齢による足の筋力低下を防ぐために、ストレッチ、ボール運動、レクリエーションなどを行います。平成23年度は日出の堀区、川崎の宗行区で開催しました。教室終了後は自主教室として活動していただきます。



メタボ解消!

さよならメタボ活動教室

脳梗塞や心筋梗塞の危険性を高める、メタボリックシンドロームの予防のための教室です。

自分の体のことを知り、講義や実習をおとして、食事の改善や運動の取り組み方について学びます。

3カ月間に5回の教室を開催します。平成23年度は参加者全員が腹囲を減らすことに成功し、一番減った方では腹囲が8.5cmも減りました。今年度は秋からスタートの予定です。ぜひ、参加してください。

介護予防のためのチェックリストを実施

65歳以上の24%の方に介護予防が必要

日出町では町内に住む65歳以上の方（要介護認定者を除く）を対象に「介護予防のための基本チェックリスト」を実施しています。

この「介護予防のための基本チェックリスト」に答える事で、自分の生活を振り返り、どのような介護予防の取り組みが必要か分かるようになっていきます。

平成23年度は南端、豊岡、大神地区の方に回答していただきました。その結果2,901人中、711人の方（24%）に何らかの介護予防の取り組みが必要という結果がでました。

今年度は日出、藤原、川崎地区の方を対象にし、3月末にすでに郵送でチェックリストを送付しています。今は元気でも、ぜひアンケートに答えていただき、介護予防について考えていただきたいと思います。

チェックリストの結果を受けて介護予防教室を実施しています

介護予防でいつまでも元気に！

上記チェックリストの結果により、介護予防の取り組みが必要と判定された方に対して、地域包括支援センターの職員が自宅を訪問し、生活習慣や体の調子などについてのお話を聞かせていただきます。

また、対象者には次の3つの教室を開催していますので、ぜひ参加してください。

●通所型介護予防教室（運動機能向上）

運動機能の低下により、介護予防への取り組みが必要と判定された方を対象にした全12回（3カ月間）の教室です。家庭でできる簡単なストレッチや筋力アップ運動について学ぶ教室です。

また、教室受講前と受講後には体力測定を実施し、実際にどのくらい運動機能が向上したかを確認します。

●通所型介護予防教室（栄養改善）

栄養改善が必要と判定された方を対象に行う全6回（4カ月間）の教室です。この教室では、高齢者が陥りやすい低栄養についての学習や調理実習を行います。

また、具体的な食事のアドバイスなども行います。

●通所型介護予防教室（口腔機能向上）

口腔機能の低下により、介護予防への取り組みが必要と判定された方に対する全6回（3カ月間）の教室です。口腔機能とは、食べ物を噛んだり、飲んだりするための口や喉の働きのことです。

教室では、実際に口腔機能に問題がないか専門スタッフ（歯科衛生士や言語聴覚士など）による個別相談や講義、実習を通して生活の中でできる取り組みを学びます。

問合せ 健康増進課長寿健康係 ☎ 73 - 3130

ウォーキングをとおして町の良さを再発見

日出・ウォーキング文化の道

日出町ウォーキング協会（財津定行会長）が、ウォーキングをとおして町の良さを再発見してもらうとともに、町民の健康増進につながればと、町内の史跡などを巡る「日出町歴史・史跡の道」やフランシスコ・ザビエルが歩いたとされる道を巡る「ザビエルの歩いた道」など、5つのウォーキングコースを考案しました。中には、「極楽行きパスポート」取得の道などユニークなコースもあります。

同協会では、日出町にウォーキング文化を根付かせようと、今後も地区ごとに特色あるウォーキングコースを設定していく予定です。



二の丸館にパンフレットを置いています

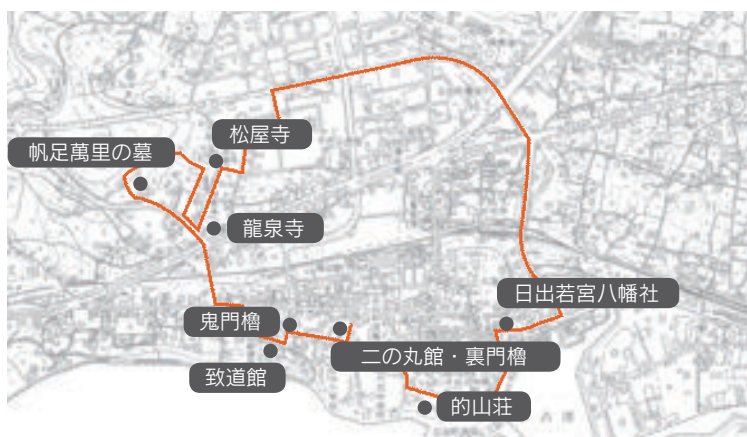


このコースは、すばらしい自然や景観が評価され、「美しい日本・歩きたくなる道500選」や、「おおいた遺産」に選ばれました。

二の丸館↓城下公園↓島山↓辻間団地入口↓辻間団地↓黒岩公園↓はなみずき通り↓堀交差点↓日出若宮八幡社↓日出港↓城下公園↓二の丸館

コース1 (10km)

美しい日本歩きたくなる道



このコースは、歴史風情ある城址周辺や帆足萬里の墓など、日出町の歴史や史跡を巡ります。

二の丸館↓裏門櫓↓鬼門櫓↓致道館↓龍泉寺↓帆足萬里の墓↓松屋寺↓日出若宮八幡社↓的の山荘↓大サザンカ↓二の丸館

コース2 (6km)

日出町歴史・史跡の道

コース3 (17km)

ザビエルの歩いた道

キリスト教の布教に来日したフランシスコ・ザビエルが通ったとされる道。大分に来た際、この西鹿鳴越道を通り、豊岡の浜から府内に向かったとされています。

二の丸館↓城下公園↓太田海岸↓日出殉教公園↓日出藩成敗場跡地↓山田湧水↓別府湾展望所↓黒岩公園↓帆足萬里の墓↓龍泉寺↓二の丸館



コース4 (5km)

日出湾・別府湾展望の道

日出町は、県内でもこて絵が数多く残存する地域の一つです。別府湾を眺めながら歩くこのコースの途中には、美しい色彩のこて絵や、ユニークなこて絵に出会えます。

二の丸館↓城下公園↓日出港↓臨港大橋↓楠地蔵↓こて絵↓的山荘↓二の丸館



コース5 (8km)

極楽行きパスポート取得の道

宗派の違う5つのお寺を回るコースです。朱印帳にご朱印をもらえば、300円で「極楽行きのパスポート」をもらえるとというユニークなコースです。

二の丸館↓龍泉寺↓朝日寺↓蓮華寺↓妙光寺↓西教寺↓二の丸館



「ウォーキング文化の道」お披露目会を開催

- 集合場所 二の丸館
- 集合時間 9時集合 9時30分スタート
- 参加料 中学生以上 300円/1回
小学生無料 (保護者同伴)
- 申込・問合せ
日出町観光協会 ☎ 72-4255

- 開催日
- 「美しい日本歩きたくなる道コース」 5月5日 (土)
- 「日出町歴史・史跡の道コース」 6月2日 (土)
- 「極楽行きのパスポート取得コース」 7月7日 (土)
- 「日出湾・別府湾展望の道コース」 7月28日 (土)
- 「ザビエルが歩いた道コース」 10月21日 (日)

■ ひらかれた町政を進める



移動町長室の様子



町政ふれあい講座の様子

1. 町政ふれあい講座

協働のまちづくりを進めるために、皆さんのもとへ担当課長が伺い、町の施策や課題等の説明を行います。

■**申込条件** 10人以上の集まり／開催日1カ月前までに要申請／会場の準備等は申請者側でお願いします。

* 陳情・苦情等を目的とする場合や、政治・営利・宗教活動を目的とする場合は該当しません。

■**申込** 政策推進課広報広聴係に備え付けの申請書を提出してください。ホームページからもダウンロードできます。

■**問合せ先** 政策推進課広報広聴係 ☎ 73 - 3116

<http://www.hiji.town.oita.jp>

テーマ	講座の内容	担当課
役場の業務について	各課の業務内容／各種施設について	総務課
自治区について	区長の役割について	〃
防災業務について	日出町の防災対策について	〃
選挙制度について	選挙制度について	〃
消費者問題について	訪問販売や悪徳商法等について	〃
町有財産について	普通財産と行政財産／土地の払い下げ手続き	財政課
町の財政について	町の現状／予算の仕組み／今後の財政計画	〃
行財政改革について	町の取り組み状況	政策推進課
町の主要施策について	日出町総合計画／協働のまちづくり／公共交通ネットワーク	〃
住民税の仕組み	住民税とは／課税の仕組み	税務課
固定資産税の仕組み	土地、家屋に対する課税の仕組み	〃
農業所得決算書作成	申告方法／収支計算書の書き方	〃
国民健康保険税の仕組み	国民健康保険税について／課税の仕組み	〃
戸籍制度と各種届出	戸籍制度の解説と各種届出の諸注意	住民課
人権基礎講座	同和問題をはじめとする人権問題の歴史と取り組みについて	〃
障がい者支援	障害者自立支援法のサービス内容／利用者負担／その他のサービスについて	福祉対策課
子育て支援	各種手当／保育園／医療費助成／児童館／児童クラブ	〃
予防接種について	子どもの予防接種について	〃
子どもの健康	子どもの事故防止／感染症／むし歯予防	〃
糖尿病の予防	糖尿病とは／予防するための食事の話	健康増進課

高血圧の予防	高血圧とは／予防のための食事の話	健康増進課
脂質異常の予防	コレステロールの話／予防のための食事の話	〃
骨粗しょう症	骨粗しょう症の話と簡単ストレッチ／予防のための食事の話	〃
メタボリックシンドロームの予防	メタボリックシンドロームの話／予防のための食事の話	〃
健康診査について	特定健康診査／がん検診の話	〃
介護予防普及啓発事業	介護予防の話／低栄養予防の食事について	〃
成年後見制度について	法定後見制度／任意後見制度	〃
地域包括支援センターについて	地域包括支援センターの役割	〃
犬・猫の飼い方について	犬・猫を飼う場合の法的基本事項／マナーとトラブル回避／野良犬・野良猫について／地域の方へのお願い	生活環境課
地球温暖化防止について	エコライフの紹介	〃
まちづくりと観光振興	まちづくり計画／観光振興施策について	商工観光課
農地制度の基礎知識	農業振興地域からの除外・編入／農地の賃借／所有権移転などの転用	農林水産課 農業委員会
鳥獣被害を考える	法令／補助制度／駆除と自己防衛	農林水産課
地籍調査について	地籍の調査・利活用について	〃
町の都市計画について	日出町マスタープランについて	都市建設課
道路整備について	町の道路の状況／主要事業の概要／道路の維持管理について	〃
公営住宅について	公営住宅について／維持管理について	〃
公園について	町内の公園のすがた／管理・整備計画	〃
上水道について	上水道の流れ／施設とその管理、家庭内の管理／企業経営のあり方	上下水道課
下水道について	下水道の流れ／施設とその管理、家庭内の管理／自然流下であるための経営のあり方	〃
教育委員会の役割	教育委員会の組織／構成／役割／業務等	教育総務課
教育委員会の指導方針	幼稚園／学校教育の指導方針	学校教育課
文化財について	町内の文化財の紹介／文化財の種類と価値	生涯学習課
社会教育計画について	社会教育における青少年の育成と人権教育の取り組みについて	〃
スポーツ振興について	総合型地域スポーツクラブの趣旨と地域スポーツの推進について	〃

2. 移動町長室

町長と気軽に意見交換

役場では地域の皆さんと行政の相互理解を深め、皆さんの声を町政に反映させ、今後の町づくりに役立てるため「移動町長室」を開催しています。

町長自身が伺い、各団体、グループの皆さんと意見交換をします。

●内容

皆さんが普段考えていること、思っていることを自由に町長とお話してください。

○5人以上の集まりが対象。

○対話時間は1時間から1時間30分程度。

○主催者の希望会場にお伺いします。

●申込方法

電話、FAXで希望の日時、場所等を連絡してください。

*町長の日程を調整のうえ、開催日時を決定させていただきます。

●問合先 政策推進課広報聴係

☎73・3116

FAX72・7294

日出町ポータルサイト「ひじjin.com」

広報紙に掲載されなかった写真やイベントなど身近な情報が満載。

[http://hijjin.com/]



消防庁長官表彰を受賞した衛藤さん(中)

消防庁長官表彰伝達式
町民の安全安心を守る

日出町消防団副団長の衛藤清隆さん(南端高平)が、長年、消防団活動に尽力したとして、消防庁長官表彰を受賞し、3月21日、役場で伝達式が行われました。式では、工藤町長が「長年の消防団活動に感謝します」とあいさつ。衛藤さんが「受賞は周囲の人の協力のおかげ。これを機に後進の指導と、地域の安全安心活動に一層の努力をします」と謝辞を述べました。



自衛隊に入隊する5人

自衛隊新入隊員激励会
立派な自衛官になる

3月15日、役場で「自衛隊新入隊員激励会」が行われました。

今年度、日出町から自衛隊に入隊するのは次の5人です。敬称略

- 坂井智紀(別府駐屯地)
 - 長野諭(別府駐屯地)
 - 上田千尋(相浦駐屯地)
 - 築山拓也(佐世保地方隊)
 - 山ノ内直希(防府北基地)
- 坂井智紀さんが「父を越えるような立派な自衛官になりたい」と抱負を述べ、築山さんが「町の出身者として立派な自衛官に、そして社会人になります」と謝辞を述べました。

スポーツ少年団駅伝大会
健脚を競う

3月4日、糸ヶ浜海浜公園周辺で、「日出町スポーツ少年団対抗駅伝大会」が開催され、26チームが出場しました。1人1kmの周回コースを、7人のメンバーでタスキをつなぎ、健脚を競いました

■結果は次のとおり

- 男子の部
 - 優勝 ようこくバンビールA
 - 2位 川崎ジャイアンツA
 - 3位 豊岡少年野球クラブA
- 女子の部
 - 優勝 大神少女バレー
 - 2位 藤原フェアリーズA
 - 3位 日出ジュニアバドミントンクラブ



タスキをつなぐ子どもたち



グラウンド整備をする小学生

黒岩公園環境整備
感謝の気持ちで奉仕活動

3月3日、日出ロータリークラブが、黒岩グラウンドで使用するためのスコアボードやトンボを寄贈し、奉仕活動として桜の木のテングス病の駆除やスコアボードの修理、真砂土の搬入を行いました。

これにあわせて、日ごろグラウンドを使用している少年野球連盟の関係者も参加し、総勢250人で草刈やゴミ拾いを行うなど、日ごろの感謝の気持ちを込めて、グラウンドやその周辺の環境整備を行いました。

創部3年目の快挙

陽谷高校空手部が 全国大会出場

日出陽谷高校空手部が、「女子団体組手」の部で全国大会に出場することが決まり、3月12日、監督や選手らが役場を訪れ、工藤町長に大会出場報告を行いました。昨年11月、熊本市で開催された九州大会で3位入賞を果たし、全国大会への切符を手に入れました。キャプテンの森愉以(2年)さんが「練習の成果を発揮して最後まであきらめずがんばります」と決意表明しました。全国大会は3月26日～28日に岡山市で開催されます。



ベストを尽くしてがんばれ!



紙ヒコーキで遊ぶ子どもたち

紙ヒコーキ作り 遠くまで飛べ!

3月10日、町中央公民館で、もの作りをとおして親子のふれあいを感じてもらいたいと、「飛べ!紙ヒコーキ」が開催されました。これは、さざんか児童館が開催したもので、子どもや保護者およそ250人が参加しました。

講師は、日本折り紙ヒコーキ協会 四国支部代表の松浦究氏。

子どもらは、自分で作った紙ヒコーキを飛ばしながら、「こんなに飛ぶ紙ヒコーキは初めて」と大喜び。

年代別に滞空時間を競う紙ヒコーキ大会も行われました。

福祉避難所設置運営に関する協定 陽谷苑を福祉避難所に指定

3月16日、「福祉避難所設置運営に関する協定書調印式」が役場応接室で行われました。

これは、通常の避難所での生活が困難な高齢者や障がい者、乳幼児などのための2次避難所としての役割を担うもので、その町内第1号として社会福祉法人陽谷苑(柿本三男理事長)との間で、調印を結びました。

柿本理事長が「これまで以上の責任の大きさを痛感しています。有事の際は、皆さんのお役に立てるようにがんばります」とあいさつしました。



協定書にサインする柿本理事長と工藤町長



ワールドカップ出場を目指す

空手 全国大会3連覇

チャレンジし続けたい

檜迫義治さんが、福岡県田川市で行われた「全日本総流派空手道選手権大会」一般重量級の部で見事3連覇を達成しました。

39歳を迎える檜迫さん。「体力の衰えはあるかもしれないが、技術はまだまだ向上している。どこまでできるのか楽しみ。この先もチャレンジし続けていきたい」と話してくれました。

5月13日に、別府アリーナで開催されるワールドカップ選考会にも出場する檜迫さん。「優勝して、4年に1度のワールドカップに出場したい」と抱負を話しました。

希望者は事前に登録が必要

住民票などを第三者に交付した場合は、本人に通知します

この制度は、住民票の写しや戸籍謄本等を代理人や第三者に交付した場合、事前に登録した人に対して、交付した事実を通知するための制度です。住民票の写し等の不正請求や不正取得による個人の権利侵害の防止を図るために、4月2日から実施します。

■通知の対象となる交付書類

- ・住民票の写し
- ・住民票記載事項証明書

国民年金保険料の納め忘れはありませんか

平成24年度の国民年金保険料は月額14,980円です。納めた保険料は「社会保険控除」として全額控除の対象となり、税金の負担が軽減されます。

1年分前納は5月1日までです。

問合先 別府年金事務所 ☎ 22-5111

- ・戸籍の附票の写し
- ・戸籍謄本及び戸籍抄本
- ・戸籍記載事項証明書
- 登録に必要なもの
- ・窓口に来る人の本人確認書類（住民基本台帳カード、旅券、運転免許証等本人の写真が貼付されている官公署が発行した証明書等）

■通知する内容

- ・書類の交付年月日
- ・交付書類の種類（住民票の写し、戸籍謄本等）及び枚数
- ・交付請求者の種別（代理人、代理人以外の別）
- 登録有効期間
- ・申込日の翌々年度の3月末日まで

問合先 住民課戸籍住民係

☎ 73-3122

水田と畑地での作付に対して

戸別所得補償制度を実施

昨年度と同様、水田への作付けや畑地に対象作物を作付けした者

米や図書カードが当たります

日出町税 口座振替キャンペーン

対象期間 4月2日（月）～7月31日（火）

対象税目 住民税・固定資産税・軽自動車税・国民健康保険税・介護保険料・後期高齢者医療保険料

対象者 キャンペーン期間中、新規（追加）に口座振替を申し込んだ方

申込 口座振替の手続きで申込完了

記念品 米5kg(20名様)・1,000円図書カード(20名様)

*キャンペーン中に口座振替を解約し、再度申し込まれた方は対象外です。

*当選は発送をもって代えさせていただきます。

*発送は9月下旬予定。

問合先 税務課 ☎ 73-3123

に対して、次のとおり戸別所得補償交付金が支給されます。

基本的な要件や単価は昨年度と同様です。

申請方法や、その他の内容については、お問い合わせください。

【畑地に対する戸別補償交付金】

○畑作物の所得補償交付金

生産目標数量に従って麦や大豆等を生産する場合

○規模拡大加算

農地を面的集積する場合

○再生利用加算

畑地の耕作放棄地を解消し、

麦・大豆を作付けする場合

【水田への戸別補償交付金】

○米の所得補償交付金

主食用米の作付けをする場合

○水田活動の所得補償交付金

転作作物の作付けをする場合

○畑作物の所得補償交付金

生産目標数量に従って麦や大豆等を生産する場合

○規模拡大加算

農地を面的集積する場合

■問合先

日出町農業再生協議会（農林水産課内）

☎ 73-3127

監査結果の公表

地方自治法の規定に基づき、平成23年度定期監査及び財政援助団体の監査を実施しましたので、その結果を公表します。

平成24年2月24日

●問合先 監査委員事務局 ☎ 73 - 3107

日出町監査委員 阿部長夫

日出町監査委員 熊谷健作

定期監査として、年次計画に基づき平成23年11月2日より平成24年1月19日まで町長部局の各課、教育委員会部局、議会等の各事務局、抽出による中学校1校、小学校1校、幼稚園1園及び施工中の工事を対象に阿部長夫委員、熊谷健作委員が監査を行いました。

関係諸帳簿等を照合確認した結果、歳入・歳出ともに、予算及び関係法令等に基づき正当な手続きにより執行され、概ね適正に処理されていると認めたところですが、一部不適正な処理が認められ、指摘するとともに是正を求め、併せて指導、要望をしたところあります。

町長部局では、総務課に、各種団体への補助金は実態を考慮し金額を決定するよう要望し、また、職員のスキルアップのための対策と、精神衛生面の充実に配慮するよう求めました。

財政課には、委託等は内容を精査し、契約するよう求め、福祉対策課には、保健福祉センターの有効活用について要望しました。

健康増進課には、国・県の負担金・補助金の早期請求に努めるよう要望し、また、都市建設課には、町営

住宅使用料の早期徴収に努力するよう求めました。

教育委員会部局では、教育総務課に教育委員会の議事内容について町民への公表を求め、生涯学習課及び小・中学校には、備品の管理と整理の改善を要望しました。

以上、各課等に指摘、指導、要望をし、改善を求めたところではありますが、財務及び行政事務の執行状況は、概ね良好であると認めました。

財政援助団体監査として、日出町社会福祉協議会及び日出町観光協会における平成23年度の出納、その他の事務の執行について平成23年11月8日及び24日に監査を行いました。

町からの補助金が交付目的に従って適正かつ効率的に執行されているか、また、財政援助に係る出納経理その他の事務処理が適正に行なわれているか等について、補助金等交付申請書及び確定通知書をはじめ予算書、決算書、実績報告書等、関係書類の提出を求め、審査を行うとともに、担当職員から説明を聴取しました。

監査の結果、財政援助の目的に従って概ね適正に執行されていることを認めました。

公園の整備・道路の清掃

臨時職員を募集します

■受付期間 4月18日(水)まで

■応募方法 履歴書(JIS規格、A3サイズ)に必要事項を記入し、総務課に提出してください。

■採用方法 書類選考及び面接

■採用条件 普通自動車運転免許(AT限定不可)

■賃金 6,200円/日額

■手当等 一時金無し、退職金無し

【生涯学習課】

○職務内容 運動公園の整備

○雇用期間 5月1日～12月28日

○勤務形態 月15日勤務

○社会保険等 雇用保険

○募集人員 2人

○問合先 生涯学習課

☎ 73 - 3156

【都市建設課】

○職務内容 道路・公園の環境美化

○雇用期間 5月1日～10月31日

○勤務形態 平日勤務

○社会保険等 雇用保険・健康保険・厚生年金

○募集人員 2人

○問合先 都市建設課

☎ 73 - 3172

気軽に利用してください

授乳室を設置しました

設置場所 住民課横（役場旧館1階）
中央公民館児童室

役場の庁舎内に授乳室を設置しました。おむつ交換台や授乳イス、温水器付シンクを備え付けています。また、中央公民館児童室にも授乳室を設置しています。



住民課横に設置した授乳室

健康 子育て

4月の休日当番医

健康増進課 ☎73 - 3130

* 診療時間 9時～17時
* 発行後に変更になる場合があります。各医療機関や健康増進課にご確認ください。

1日	鈴木病院	73 - 2131
8日	サンライズ酒井病院	72 - 2266
15日	真那井診療所	72 - 5270
22日	河野医院	72 - 2302
29日	酒井病院	72 - 2624
30日	日出児玉病院	72 - 2724

5月の休日当番医

3日	矢野小児科医院	72 - 1011
4日	鈴木病院	73 - 2131
5日	サンライズ酒井病院	72 - 2266
6日	大石内科医院	72 - 2121

手当の金額が変わります

児童扶養・特別児童扶養・特別障害者・障害児福祉・福祉手当

4月から、児童扶養手当などの各種手当の額が次のとおり改定されます。該当する方には金額等を郵送でお知らせします。

なお、手当の金額は、全国消費者物価指数の変動に応じて決定されます。

平成23年の同指数が、対前年比で0.3%下落したため、手当の額も同率の引き下げとなりました。

【変更後の手当額】

○児童扶養手当

・全部支給 41,430円
・一部支給 9,780円

41,420円

○特別児童扶養手当

・1級 50,400円
・2級 33,570円

○特別障害者手当

26,260円

○障害児福祉手当

14,280円

○福祉手当（経過措置分）

14,280円

問合せ 福祉対策課

☎73 - 3121

肝炎治療の医療費助成

大分県では、肝炎治療を受けている方を対象に医療費の助成を行っています。

対象医療 次の医療行為で保険適用であるもの。

○B型、C型ウイルス性肝炎に対

日出町地域子育て支援センター
☎28 - 1212

- 子育て広場・子育て相談
月～金 9時～16時
- はじめましてこんにちは(0歳～就学前)
9日(月) 10時～12時
- 赤ちゃん広場(0歳～2歳)
12日(木)・19日(木)・25日(水)・5月2日(水) 10時～12時
- エアロビクス教室(0歳～就学前)
13日(金)・27日(金) 10時45分～
- 誕生会(0歳～就学前)
16日(月) 10時～12時
- シールで春を咲かせよう(0歳～就学前)
23日(月) 10時～12時 町中央公民館
- 大型紙芝居&パネルシアター(0歳～就学前)
26日(木) 10時～12時
- こいのぼりをつくろう(0歳～就学前)
5月1日(火) 10時～12時
- 赤ちゃんこいのぼりづくり(0～2歳)
5月2日(水) 10時～12時

さざんか児童館 ☎72 - 8383

- 赤ちゃん広場(0歳児・要申込・200円)
13日(金) 10時30分～
- 絵本の読み聞かせ
14日(土) 10時30分～
- 巡回児童館
20日(金) 10時30分～ 中央公民館
- みんなで誕生日パーティー(乳幼児・要申込・200円)
27日(金) 10時30分～
- ボールプールで遊ぼう!
30日(月) 9時～
- 親子グループ活動(10時30分～)
0～1歳児 4・18・25日(水)
2歳児 5・19・26日(木)
3～5歳児 3・17・24日(火)

日出町児童館 ☎72 - 0323

- 親子リトミック教室(乳幼児・要申込)
10日(火) 11時～12時
ボールを持って来てください。
- 児童館を探検しよう(小学生)
16日(月)・20日(金) 15時～16時

するインターフェロン治療(根治を目的として行われるもの)
○B型肝炎ウイルス性肝炎に対する核酸アナログ製剤治療

対象者 県内に住民票を有する方。

助成内容 世帯の所得に応じ、自己負担額が月額1万円または2万円に軽減されます。

助成期間 原則1年以内ですが、核酸アナログ製剤治療については、医師が治療の継続を必要と認める場合、更新することができます。

必要書類 交付申請書/医師の診断書/健康保険者証等の写し/世帯全員の住民票の写し/世帯全員の町民税課税証明

申請・問合先 東部保健所 ☎67・2511

肝炎ウイルス無料検査

大分県ではウイルス性肝炎の早期発見、早期治療を促進するため、保健所及び医療機関でB型・C型肝炎ウイルスの無料検査を実施しています。

対象者 これまでに、肝炎ウイルス検査を受けたことのない人。

受診場所・方法 ○保健所で受診する場合、事前電話予約が必要です。
○医療機関で受診する場合、保健所が発行する「肝炎ウイルス検査受診票」が必要です。

問合先 東部保健所 ☎67・2511

遊びに来てください

町中央公民館の
中庭と児童室を整備

親子のふれあいの場、くつろぎの場として利用できるように、町中央公民館の中庭と児童室を整備しました。

中庭は、裸足でも安心して遊べるように芝生を張り、その周囲にウッドデッキを整備。児童室には授乳室を設置するとともに、本やブロックなどを備え付けました。

児童室の利用は未就学児に限ります。利用に際しては、保護者の同伴と、生涯学習課での受け付けが必要です。

●問合先 生涯学習課 ☎73 - 3156



ウッドデッキと芝生を整備した中庭



ブロックや本を設置した児童室

町政だより

日出町長 工藤 義見

「町政運営の総括を」との質問に答えて

3月5日から第一回定例町議会が開催され、新たな飛躍を目指して、平成24年度日出町当初予算をはじめとして各予算を編成し、一般会計予算は94億6600万円(前年比6.24%増)、各特別会計等の諸議案を提案し、審議をしていただいています。

3月7日の一般質問では、6人の議員さんから種々の質問があり、答弁しましたが、その中で「町長就任以降の町政運営についての総括を」との質問があり、これにお答えしました。

ここに、答弁要旨を記載します。
平成16年9月、町長就任時に、単独の町政を提唱し、「町政の刷新」、そして「浮揚に挑戦」を掲げ、また「ふれあいと活力のある町づくり」を目指して、自立、活力、発展を掲げ、誠心誠意、公正な態度で町政に取り組み、町民皆さんの参加や、職員の内意工夫、英知を集めて町政を進めて参りました。

厳しい財政状況下ではありましたが、種々の対策を講じる中で、町財政の健全化を進め、その結果、当初計画とは大きく

相違して、平成23年度末時点で、予算規模の拡大、財政調整基金、減債基金の両基金の積み増しができ、また、借金でありませ起債残高も減少してきており、おかげをもちまして第1次行財政改革は順調な成果を挙げることができました。

次いで、平成22年4月から行った第2次行財政改革を進める中で、3万人の人口増加の町を目指して、引き続き現在まで町政を推進しています。

しかし、平成22年10月実施の国勢調査では、5年前の調査から581人の人口増加に止まり、住民基本台帳上での人口は、少子高齢化の進む中で、またリーマンショック以来の景気低迷で、2万8630人台で、わずかな人口の伸びに止まりました。

県全体や他の市町村で人口の減少が続いている中で、日出町のみで人口の増加を期待することは極めて困難といえます。

状況が厳しいだけに、恵まれた環境を整備し、また地域力を高め、歴史的、文化的遺産や資源、さらに恵まれた自然を活用して、さらなる努力と、将来を見据えた町政の推進が求められています。

特に、現世代や次世代の人たちのためにも、広い視野と長期的な展望に立って、諸課題に挑戦して、将来に希望のもてる町政を考えねばなりません。

課題の構築速見消防組合本部と構築消防署の改築は済みましたが、これから藤ヶ谷清掃センターの全面改修に入り、また構築速見環境浄化組合の施設の更新、町下水道浄化施設の改修、整備の時期にも至っています。

加えて老朽化している日出中学校を初めとする各学校施設の耐震強化の取り組み、給食センター施設の改善、災害対策等々、今後の課題も数多く抱えています。着実に諸般の課題を解決しながら、また財政運営の健全化を維持しながらの町政運営が求められており、今後の対応がきわめて重要となつてきています。

これまで進めてきた行財政改革、平成22年度からの第2次行財政改革、そして今後の町政は、日出町の将来展望を十分に考えながら、均衡のとれた町政運営が必要となつていきます。

3期目の町政についての質問がありました。

町長の職責は町政のかじ取り役として、極めて重要で責任の重いものであり、町の将来が懸かっています。厳しい経済、社会情勢の中で、未だ町政には多くの課題が残っており、取り組みなければならぬ事項も多々あります。

課題は山積し、まだまだ道半ばの状況にあり、各種施策の展開により、新たな取り組みが求められており、許されれば、引き続き次期町政についても考えていきたいと思ひます。

しかし、大切なことは、先ずは任期中の仕事をする事です。

日出町には他地区にない、素晴らしい歴史的、文化的、さらには自然資源があり、人材にも恵まれ、特に、社会の第一線は退いても素晴らしい知識、経験、技術を有する人たちが沢山います。

埋もれた資源や人材を生かして、更に住みよい町として大なる評価を得るよう努力して参りたいと思ひます。

給与関係条例の改正と運用の適正化

3月17日の地元紙をめぐると、国家公務員比の市町村給与指数全国を上回る、11市町で「わたり」という大見出しの記事が目に入りました。

昨年、平成22年4月1日現在での調査結果が大きく報道されました。そのため、昨年12月号の本紙、町政だより欄で、日出町の職員給与の実情を詳しく掲載しました。今回の新聞記事は、1年を経過した平成23年4月1日現在での調査結果が公表されたものです。

この中で日出町は、ラスパイレース指数101.1(前年比0.2ポイント増)、九重町、国東市、日田市、大分市、由布市、杵築市に次いで7番目となっています。

また、給料表の級別構成で日出町は、6級(課長職)以上で32.9%、由布市、別府市、佐伯市、竹田市、国東市、宇佐市に次いで高くなっています。

このような状況は、地方公務員法に定める職務給の原則に沿わずに、11市町でそれぞれ独自の年功的な運用を行う「わたり」があり、これを指摘され、是正が求められています。

現在、日出町は、5%の給料をカットしても高い数値であり、この数年來改善に向けて努力をしてきました。

このたびの3月議会において、日出町職員の給与に関する条例の一部改正案、職員給料5%カットのための関係条例の改正案などを提案しており、議会の議決を経て、適正化に向けてさらに努力を行っていきます。

(次号につづく)

●行政相談

ところ 役場新館3階333会議室
とき 4月3日(火) 10時～15時
問合せ 総務課 ☎73-3150

●心配ごと相談

ところ 役場新館3階333会議室
とき 4月10日(火) 10時～15時
問合せ 福祉対策課 ☎73-3121

●心配ごと・行政合同相談

ところ 豊岡地区公民館
とき 4月17日(火) 10時～15時
問合せ 総務課 ☎73-3130

●障がい児・者等支援相談

相談先 社会福祉法人「みのり村」みのり障がい者生活支援センター
☎72-2818

●障がい児・者生活支援相談

相談先 太陽の家障害者生活支援センター ☎72-1682
(受付時間：8時～17時)

●高齢者総合相談

相談先 日出町地域包括支援センター
(健康増進課内) ☎73-3115

●家庭児童・母子婦人相談

相談先 福祉対策課 ☎73-3121

●いつでも子育てほっとライン

相談ダイヤル ☎097-545-0110
(24時間 365日受付)

●無料人権相談所

相談先 大分地方法務局杵築支局
☎0978-62-2271

●法律相談 (要予約)

ところ 日出町保健福祉センター
とき 毎月第2・4火曜日(祭日の場合は休み) 13時30分～16時30分
費用 30分につき5,000円
(収入が一定以下の方及び多重債務の相談は無料)
申込・問合せ 大分県弁護士会
☎097-536-1458

新刊案内



「歴史を変えた火山噴火」

石弘之：著 刀水書房：刊

世界や日本の火山噴火が、どう人類の歴史に影響を及ぼしてきたのかを追う。主な火山災害の一覧表付き。



「サラの柔らかな香車」

橋本長道：著 集英社：刊

プロ棋士を目指して挫折した26歳の瀬尾は、ブラジル生まれの美少女サラに出会う。サラに瀬尾が将棋を教えると、彼女は徐々に強くなり…。「才能」のあり方を問う青春小説。



「あなたは誰？私はここにいる」

姜尚中：著 集英社新書：刊

人気美術番組の司会役を務めた著者が、古今東西の絵画や彫刻等を通して、これまでの自分を見つめ、美術の魅力を語り、3・11後の再生への道筋を明らかにする。



「震災後」こんな時だけ、そろそろ未来の話をしようか

福井晴敏：著 小学館：刊

東日本大震災発生。世間を震撼させる「ある事件」が、震災後の日本に総括を迫るかのごとく野田一家に降りかかる…。祖父・父・息子の3世代でつなぐ「未来」の物語。

4月の休館日

2日・8日・9日・16日・22日・23日・29日・30日

読み聞かせ

■ブーフーウーによる読み聞かせ (10時30分～11時30分)

- とき 4月14日(土)・赤ちゃんから乳幼児くらいまで
- とき 4月28日(土)・幼児から小学校低学年まで

■FUMFUM(フムフム)による読み聞かせ

- とき 4月27日(金) 11時～11時30分
- 対象 0歳～5歳くらいまで

2月発注分の公共
工事を報告します

●国道10号(石丸川工区)
配水管布設工事

国道10号拡幅工事に合わせ、歩道内に上水道本管を設置する。

●糸ヶ浜海浜公園
園路舗装工事

糸ヶ浜海浜公園内の炊飯所・トイレに行く通路の舗装を行う。

●国道213号(成行地区)
配水管布設工事

国道213号線の空港道路入口付近から大神方向に向けて、歩道内に上水道本管の設置を行う。

●町道丸尾線側溝改修工事

川崎内野地区の町道丸尾線(金井田川沿い)の道路側溝を改修する。

募集

小学生王将戦の参加者募集

将棋の普及を図ることを目的として開催します。当日申し込み。参加無料。

▼とき 4月15日(日) 12時30分受付開始

▼ところ 町中央公民館

▼問合せ 町棋友会(岩尾)

☎72-3130

講座

子育て支援UPプログラム

「パソコン講座」

有料託児あります。

「インターネット活用講座」

○とき 5月8・15・22・29日 10時～12時

○ところ HITコミュニティ

○ティーセンター

○受講料 3,000円

「エクセルで出納簿講座」

○とき 5月10・17・24・31日 10時～12時

○ところ 町保健福祉センター

ター

光化学スモッグの注意報・警報

■光化学スモッグとは

工場や自動車の排気ガスに含まれる窒素酸化物や炭化水素が、紫外線によって化学反応した結果、発生するオゾン等の酸化性の物質の総称です。

光化学スモッグが発生した場合は、広報車等でお知らせします。

■光化学スモッグの健康被害

濃度が濃くなるほど、目や喉の痛みや呼吸器障害を訴えるケースが増えます。また、子どもに多く発生する傾向があり、屋外で運動中の被害は重症になる場合がありますので、十分な注意が必要です。

■主な症状

目がチカチカする／目が痛い／涙が止まらない／のどが痛い／せきが出る／息苦しい／吐き気がする／頭痛がする

■問合せ 生活環境課 ☎73-3128

求人

【正社員】

- ホームヘルパー1人
- 歯科衛生士3人
- 看護師6人
- 地域福祉活動補助員2人
- 清掃員4人
- 土木作業員3人
- 工場内作業員3人
- 保育士1人
- 薬剤師2人
- 医療ソーシャルワーカー2人

リフォーム・新築工事

既存建物の耐震化工事行います



仲良く 楽しく 誠実に
有限会社 樋口建設
樋口 浩 一級建築士事務所
一級施工管理技士、木造住宅耐震診断士

日出町 3408-2(産業道路入口) ☎72-8486
http://www.higuchi-y.com FAX 72-9595

一般歯科・矯正歯科・小児歯科

山下歯科医院

YAMASHITA DENTAL

陽谷駅前、サンライズ藤川病院へ

別府方面 国道10号線 藤川方面

山下歯科医院 藤川駅前

診療時間
平日：9:00～13:00 / 14:30～19:00
土：9:00～13:00 / 14:30～18:00
休日：木・日・祝

速見郡日出町3184番地 TEL.0977-28-0058

町民文芸

川崎 佐田美津子
 驚や鳴く音癒やしの庭仕事
 藤原 岸川 房子
 エプロンを春色に変へ家事始む
 日出 永松美知子
 雑巡りひいなの歌だけ華やける
 日出 大野 仁王
 田の面と黄色に染めて菜花咲く
 豊岡 坪田 京子
 啓蟄の朝もやゆるり昇りゆく

藤原 目代みや子
 この朝の寒き袂庭に紅梅の花を待た侘び老いの日暮るる
 藤原 村岡 祥子
 如月の雨は重たくトタン打ち樋のあたりでリズムを乱す
 川崎 藤田 和子
 息吸って止めて下さい淋しさも写る気のある胸部レントゲン
 藤原 渡邊 睦子
 鬼の面かぶりて豆まきせし孫は大学生となり今年は大夫と

目出 定平 勝義
 被災地へ黙禱捧ぐ一年忌

電気技術者1人 ● 現場管理者1人 ● 設計、施工、現場管理2人 ● 写真販売及び撮影補助2人 ● 土木技師1人 ● カメラ製造1人 ● 飲食販売員1人 ● 介護支援専門員3人 ● 自動車部品組立工(障がい者)6人 ● 保育士1人 ● 商品管理1人 ● 自動車及び単車の整備1人 ● 墓石の案内スタッフ2人 ● 看護助手1人 ● 倉庫内作業員2人 ● ルート配送1人 ● 品質管理業務1人 ● ホールスタッフ1人 ● 自動車板金

塗装工1人 ● 臨床工学技士1人 ● 検査・洗浄作業員1人 ● 電気工事士2人

〔パート〕
 ● 清掃員3人 ● 惣菜・弁当製造陳列17人 ● 家庭教師10人 ● 葬儀コーディネーター3人 ● 警備員3人 ● 物流センター1での積込・片付け作業2人 ● 店員3人 ● 一般事務1人 ● 調理4人 ● 自販機の清掃1人 ● 厨房要員3人 ● 薬剤師1人 ● ホールスタッフ1人 ● 児童館臨時職員1人 ● カウンタースタッフ

5人 ● 受付及び看護助手1人 ● ファッション衣料販売スタッフ10人 ● 荷受け・検品業務1人 ● 浴場クリーンクルー1人 ● 接客・調理2人 ● 客室係1人 ● 和食調理人2人 ● 食品レジ及び商品補充1人 ● ホームヘルパー2人 ● 正看護師1人 ● 一般貨物自動車運転手1人 ● ホールもしくはキッチン9人 ● 調理補助1人 ● 惣菜調製工1人

▼問合先 ハローワーク別府 ☎23・8609 町商工観光課 ☎73・3158

お誕生おめでとう

(一) 内は保護者名・地区名
 景山 結叶(貴弘) 太田
 大石 絢太(朋宏) 長野
 宇都宮 碧乃(徹) 西の二
 西見 匠稀(和也) 佐尾
 大石 結愛(幸郎) 佐尾
 安部 愛菜(宏) 上仁王
 庄司 寛道(新平) 南部
 工藤 詩織(卓元) 辻の尾
 菅沼 璃乃(貴雄) 内野
 笠置 悠翔(裕介) 内野
 住野 蓮(彰) 上深江

「真福をお祈りいたします」

(一) 内は行年・地区名
 菅原 勝一(73) 薄尾
 山田チズエ(83) 中の二
 長野八千代(95) 西の三
 植村ササエ(99) 若宮
 進野テルコ(95) 堀
 光永 芳子(87) 東部
 奥 裕輝(21) 南部
 小林みどり(74) 一北
 柳原 嘉直(84) 則次
 旗手シナ子(97) 成行
 工藤 昌明(92) 平原
 大石ヒサコ(90) 東小深江
 岩尾 太一(84) 内野
 上田千代子(93) 内野
 椰野 芳朗(46) 内野
 小石 定(99) 北大神
 利光 正興(87) 南大神
 阿南 泰夫(98) 軒の井
 岩尾 好(79) 片原津
 小石 武士(60) 照川
 中野フサコ(82) 照川
 佐藤マツヨ(101) 八代
 佐藤 好(85) 八代
 山田 祝生(88) 八代

*以上2月届出分(敬称略)

消化器科・肛門科・外科・内科
 泌尿器科・人工透析・リハビリテーション科

医療法人 久寿会

鈴木病院

速見郡日出町3904番6
 TEL(代) 0977-73-2131

すずらんクリニック
 介護施設すずらん
 速見郡日出町藤原1691番地1
 TEL(代) 0977-73-2151

<http://www.suzuki-hp.or.jp>

腎臓内科 循環器科 内科 血液透析

医療法人 泰晋会

こうまつ 循環器科 クリニック

日本腎臓学会認定 医学博士 院長 幸松晃正

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00~12:30	●	●	●	●	●	●
14:30~18:00	●	●	●	●	●	●

休診日: 日曜・祝日

速見郡日出町3852番地6ベスト電器前
 ☎(0977) 73-0077
<http://koumatu.or.jp/>

大分県農業賞最優秀賞受賞

環境への配慮と、安全な豚肉生産


 No. 25
 輝くひび人

 (有)日出ポーク
 増田 徳義さん(54)
 里江さん(49)
 (南端柏川)

(有)日出ポークが、大分県農業賞（企業的農業経営部門・法人経営の部）で最優秀賞を受賞しました。

経営するのは、増田徳義さん、里江さん夫妻です。

徳義さんは、高校を卒業すると家業の酪農を手伝うようになり、翌年には夏でも比較的涼しい南端地区の気候を利用して、養豚業を始めました。

当初は、民間企業からの預託養豚のみでしたが、平成4年に繁殖から肥育までを行う一貫経営に切り替えました。

平成7年に（有）日出ポークを設立してから、経営規模を拡大し、今では母豚350頭を抱え、年間7,000頭の肥育豚と5,000頭の預託豚を出荷しています。

環境に配慮し、循環型の排泄物処理システムを導入。糞尿に土着菌や石灰を混ぜ、悪臭の出

ない飼育を実現しています。これにより、尿は完全循環、糞は最終的には堆肥として近隣農家に無料配布しています。

また、母豚の飼料に焼酎かすを利用するなど地域資源の有効活用を進めるとともに、抗生剤の投与やワクチンの使用を極力抑えた、安全な豚肉の生産に努めています。

飼料に気を使うことで、豚の発育を遅らせ、肉の旨みが増すように工夫していると言います。

こうして生産された豚肉は全農安心システムの認証を受け、「九州産もち豚」として主に関西方面で販売されています。

増田さんは、平成9年に町内の農産物直売所の立ち上げに携わったり、平成16年からは日出町の中核的農家で構成する農業経営者会議の会長も長年務めるなど、地域農業の活性化にも

尽力しています。

これからの農業の発展には、6次産業化が大切だと話します。「良い品質のものを作っている自信はある。独自ブランド化を目指し、加工品の開発などにも力を入れたい」と意気込みを話してくれました。

日出町の人のうごき

平成24年3月1日現在の
住民基本台帳の登録人口

世帯数	11,574	(- 3)	+125
人口	28,636	(- 23)	+ 26
男	13,714	(- 2)	+ 35
女	14,922	(- 21)	- 9
南端	318	(- 2)	
豊岡	7,236	(- 4)	
日出	5,862	(+ 1)	
藤原	3,872	(+ 3)	
川崎	5,909	(- 11)	
大神	5,439	(- 10)	

() 内は前月比
□ 内は昨年4月1日比